



愛宕坂だより



新春号 No.71 2023.1.10

発行：福井市愛宕坂茶道美術館・福井市橘曙覧記念文学館

福井市愛宕坂茶道美術館 企画展

振茶 (ふりちゃ)

3月4日(土)～5月14日(日)



令和元年3月に新型コロナウイルス感染症の影響で、ほとんど開催することができなかった、令和元年度特別展「日本茶々茶 お茶紀行 振茶の里を訪ねて」を、企画展「振茶」として、ふたたび開催いたします。令和5年現在の各地の活動の様子を、現地の皆さんに改めてインタビューを行い、再編成しました。

「振茶」初めて聞いた言葉かもしれませんが、「ふりちゃ」と読みます。

昔は日本各地に、泡を立てて飲むお茶の習慣がありました。

冠婚葬祭やお隣さん同士の気軽な集まりのとき、茶筌を振って、ふんわりと泡の立ったお茶をにぎやかにいただく。そんな親睦のお茶です。

泡を立てるといっても、抹茶ではありません。番茶や玄米茶など、普段飲んでいるお茶を泡立てます。

多くは廃れてしまった習慣ですが、新潟のバタバ茶や島根のぼてぼて茶など、まだ残っている地域があります。北は新潟から南は沖縄まで、全国7か所、振茶を大切に守り継承している人々を訪ねました。

本展では各地の振茶の歴史や使用する道具について、そして今はどんな風に飲まれているのかなどなど、詳しく紹介します。さあ皆さんも一緒にふりふり♪振茶を楽しみましょう。

✿展示解説：3月5日(日)、4月23日(日)、5月3日(水・祝) 14時から30分程度 ※申込不要
ほか、本展で紹介しているお茶のふるまいがあります。詳しくはHPでご確認ください。

福井市橘曙覧記念文学館 企画展

屏風で楽しむ曙覧の書

開催中～3月5日(日)

幕末福井の歌人、国学者として活躍した曙覧は、学問を深めて和歌を詠むとともに、自らの歌を数々の書であらわしました。

その気品のある書風は、見る者を飽きさせない魅力があり、現代でも注目されています。

今回の展示では、曙覧の書、とりわけ屏風にみる書の世界をご紹介します。

展示解説&曙覧さんトーク

2月18日(土) 14時から30分程度



福井市愛宕坂茶道美術館 開催中の企画展

禅語を味わう

開催中～2月25日(土)

茶掛けとして尊ばれる「禅語」。本展では、禅語の意味や楽しみ方についてわかりやすくご紹介しています。

展示解説 14時から30分程度

1月22日(日)、2月12日(日)



福井市橘曙覧記念文学館 次回企画展

作家と鳥

3月9日(木)～5月21日(日)

身近な鳥たちへの思い、描いた姿…鳥と作家たちの関係をご紹介します。

‘22年11月 愛宕坂に恐竜!?登場!!

～ティラノサウルスの茶会開催報告～

ティラノサウルスが、茶道美術館にて沖縄伝統のお茶である「ぶくぶく茶」をたててくれました。



このイベントは、恐竜大好き笠島翠香先生（琉球茶道ぶくぶく茶家元教授・大阪在住）が企画・実演してくださいました。

参加者は、ティラノサウルスがたてる、見事に泡立ったお茶を珍しそうに味わっていました。開催の様子は、NHKなどで全国放送となり注目を集めました。

前日には、ぶくぶく茶の歴史や味わい方を学ぶ体験講座も行われました。参加された方が琉球衣装を着て実際にたてる時間もあり、非常に盛り上がった講座となりました。

日本の珍しいお茶文化を楽しく深めることができた2日間となりました。



いろいろトピックス

◆美術館 ◆文学館

◆史跡めぐり～今庄宿散策～

10月29日（土）福井市から今庄方面の史跡をめぐりました。今年は、曙覧が一時期過ぎた妙泰寺のお堂に入らせていただき、お話をうかがいました。300年以上経過した建物に圧倒されるとともに、曙覧と同じ空間にいることにみなさん感動されていました。今庄宿では現地ガイドさんの話に、江戸時代の宿場への理解を深めました。現地で歴史を知る楽しさを改めて実感した一日でした。



◆コンサート&朗読会



特別展「星野富弘 花の詩画展」関連イベントとして11月3日（木・祝）に男声コーラスグループ「ユキノシタ」による

ミニコンサート、5日（土）に「お話し会 あ・い・う・え・お」による朗読会「やさしさに包まれて」を開催しました。出演された方の声に心にジーンと響き、富弘さんの詩にじっくりと耳を傾けるひとときとなりました。

◆LED照明になりました

文学館第1展示室ケース内がLED照明となりました。これまで「照明が暗い」「文字が見えにくい」とのご意見がありましたが、今回の照明の取り換えで資料や文字が見やすくなりました。LEDにすることで、資料の劣化を防ぎ、長く保存することもできます。

美術館は2月下旬に工事を行います。一部のスポットライト等は次年度以降に改修予定のため、場所によって見えやすさに差があります。ご了承ください。



<編集後記>

雪のない穏やかなお正月となりました。今年は卯年で、いろんな場所で「飛躍」の年だと聞き、前向きで明るい年になりそうな気がしています。只今、館内では春の楽しいイベントを着々と準備中。桜満開の春が待ち遠しいです。(U)

春はイベントが満載です♪

今年の春もさまざまなイベントを企画中。

みなさん、春の愛宕坂へ遊びに来てくださいね。

愛宕坂灯の回廊 3/25(土)～4/9(日)

18時半～21時半 ※悪天候の場合は中止。

期間中は、21時まで開館します。

*坂の途中（茶室通路）に撮影スポットを設置します!!

今年は、眼鏡端材のチタンを用いたアートなスポットになります。どうぞお楽しみに。

*関連ワークショップ 3/25、3/26、4/9

手ちょうちん貸出し 灯の回廊期間中の金・土・日

色とりどりのちょうちんを無料で貸出します。カラフルな灯で愛宕坂散策をお楽しみください。(各日先着50名)

愛宕坂さくら音楽会 2023 4/1(土)

愛宕坂茶道友の会による 夜桜の茶会 4/2(日)

マジックショー 4/8(土)

※イベント参加には事前申し込みが必要です。

詳しくは両館のHP または福井市広報 2/25、3/10号をご覧ください。

— 休館日のご案内 —

毎週月曜日（月曜日が祝日と重なる場合は翌平日が休館）

【臨時休館日】

福井市愛宕坂茶道美術館

2月26日（日）～3月3日（金）施設改修

および展示替えのため

福井市橘曙覧記念文学館

3月7日（火）～8日（水）展示替えのため

愛宕坂だより 新春号 No.71 (2023.1.10)

◆福井市愛宕坂茶道美術館

〒918-8007福井市足羽 1-8-5 TEL/0776-33-3933

◆福井市橘曙覧記念文学館

〒918-8007福井市足羽 1-6-34 TEL/0776-35-1110